

二之丸杯争奪 小・中学生将棋大会

1、日時 令和8年10月11日（日）

受付9時～ 開始10時～ 終了15時予定

大会敗退者・終了者には園内の観覧案内を行います

2、会場 二之丸史跡庭園内 観恒亭 松山市丸の内5番地

3、参加資格 小・中・高校生

4、参加費 1000円（参加賞） 昼食は各自で用意

4、クラス A級（有段者）・B級（1～5級）

C級（6級以下）の3階級に分けた平手戦です。

5、入賞 3位まで賞状・メダル

6、参加方法 申し込み制ですが、緩い大会なので当日参加も可

7、問い合わせ先 松山将棋センター

児島 090-8974-5538

主催 松山将棋センター

共催 二之丸・堀之内管理事務所

後援 日本将棋連盟愛媛県支部連盟

日本将棋連盟松山坊っちゃん支部・愛媛みかん支部

松山マドンナ支部

○将棋と松山城を無理やり引っ付けてみた！

将棋は織田信長、豊臣秀吉、徳川家康の三英傑も愛好し軍略や知性を磨く訓練としていたとされます。信長は初代大橋宗桂を重用し、秀吉は太閤将棋を考え？、家康は囲碁・将棋の上手に俸禄を支給し碁将棋所を作り初代大橋宗桂を一世名人として家元制度が始まりました。また、御城将棋の由来は将棋好きだった８代将軍吉宗の時に旧暦の１１月１７日に将軍の面前で御前試合を行う趣旨から始まっています。娯楽の少なかった江戸時代には囲碁・将棋は武士の嗜みであり、庶民の娯楽になり普及していきました。

将棋の歴史は、今のルールに１５４０～１５５０年頃になったと言われており、１６０２年に築城が始まった松山城内（二之丸を含め）でも、将棋好きがへボ将棋を指していたのではないかと推察出来ます。その情景に思いを馳せ二之丸城史跡庭園内で将棋を指してみませんか？

★将棋大会参加者は二之丸庭園への入場料は要りませんが、引率の保護者の方は中学生以上２００円小学生１００円の入場料が必要になります。大会参加者のみで来られる場合は、受付で将棋大会参加と言って入場ください。また、９時３０分に県庁横の二之丸庭園上り口にお越し頂ければ、そこからは大会運営者が子ども達を引率して庭園内に入場します。

名 前
電話番号